

事業所名

ロッティなか

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2026年

4月

1日

法人（事業所）理念	私たちはお客様が住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らして頂くために必要な保険、医療、福祉の総合的なサービスの提供に努めます。		
支援方針	利用者が日常生活における基本的な動作及び知識、技能を習得し並び集団生活に適応することができるよう利用者の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効率的な指導訓練を行うことを目的とします。		
営業時間	平日 9 時 00 分から 13 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	日々の様子を連絡帳や伝は等にて情報交換を行い相互理解することで個々の有する能力を伸ばしていくことを目的とし日常生活の基本習慣を身に付けるよう指導訓練に反映していく。	
	運動・感覚	個々の発達段階に合わせてプログラムを組み込むことにより、本人の有する能力を引き出すことを目的として個別指導、集団指導訓練に反映していく。	
	認知・行動	個々の有する能力に合わせて知育玩具や支援者が一緒に支することにより気づきを促していく。	
	言語コミュニケーション	個々の有する能力に合わせて、絵カードや一つ一つの指さし動作等を取り入れることにより個々の能力に合わせた支援、指導を取り入れることで伸ばしていく。	
	人間関係社会性	個々指導又は集団指導の中で支援者が間に入ったり、一緒に関わり方を行うことにより、個々の有する能力を引き出して正しい他者との連携することにより家族な不安や心配事を取り除く。	
家族支援	面談や連絡帳による日々のやり取りや必要に応じた電話連絡等により連携することにより家族等の不安や心配事を取り除く。	移行支援	就園、就学に向けて家族の了解をとり、移行支援書を用いて各、移行先と引継ぎを行う。
地域支援・地域連携	各病院の作業療法士や理学療法士等から活動中の様子や発達検査等のやり取り等を行う。市町村、福祉課、相談員、関わりのある事業所等で集まり必要に応じて話し合いを行う。	職員の質の向上	研修及び各部門会議の内容等を毎月職員全員に伝え研修資料を回し勉強会を行う。
主な行事等	3月：お別れ遠足・ひな祭り会 4月：花見会 6月：避難訓練 7月：七夕会 8月：戸外活動（お出かけ）プール活動 縁日遊び 9月：クッキング等 10月：芋ほり・ハロウィン 11月：白鳥を見に行こう 12月：クリスマス会 1月：神社参り 2月：買い物学習・親子参観等		